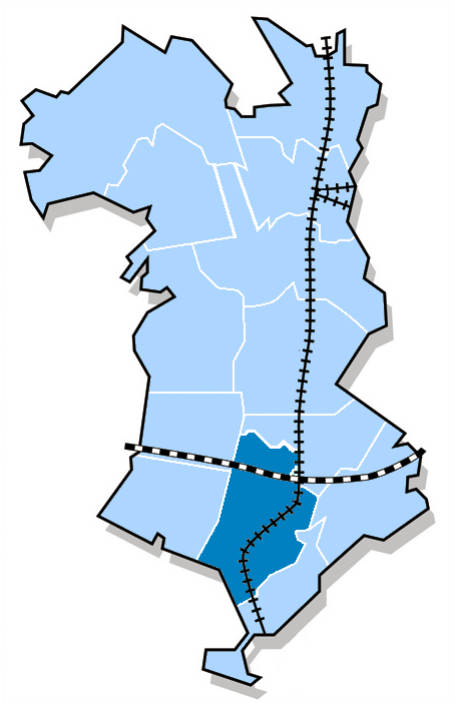
藤沢市新総合計画

鵠沼地区まちづくり実施計画

地域まちづくりのテーマ

緑と海と人が輝くまち「湘南ふじさわ鵠沼」



地区の概況

鵠沼地区の人口は，５５，２７７人（２０１０年（平成２２年）１２月１日現在）で全市の１３.６％を占めており，市内１３地区で一番人口の多い地区になります。６５歳以上の人口の占める割合（高齢化率）は２０.９％であり，１３地区で５番目に高い地区となっています。

鵠沼地区の地勢としては，藤沢市の南部中央に位置し，面積は５.５５㎢，東の境は境川（片瀬地区），西の境は引地川（辻堂地区）に挟まれ，南は相模湾に面する南北に長い地形となっています。

昔の鵠沼は湿地が多く，そこに鵠（白鳥の古名）が飛来していたことが「鵠沼」という地名の由来とされています。鵠沼地区は，平安時代から鎌倉時代にかけて鵠沼皇大神宮を中心とした北西部に村落が集中し，そのほかの広い土地は長い間荒地のままでした。明治の半ばごろから南部の海岸が海水浴場として知られるようになり，１９０２年（明治３５年）に江ノ島電鉄が開通すると行楽客は次第に増え，旅館などの設備なども整ってきました。特に鵠沼館や東家，対江館といった旅館には多くの文化人たちが訪れ滞在し，その執筆活動などにより新しい文化が鵠沼から発信されました。

また，海岸部は別荘地としての開発が進み，日本初の計画的別荘地分譲（２５万坪）が行われ，１９２９年（昭和４年）の小田急電鉄の開通は瀟洒な住宅の開発（１００万坪）につながり，鵠沼地区の街並みが形成されました。

現在の鵠沼は，北西部も宅地化が進んだこともあり，歴史と文化に育まれた閑静な住宅街地が大半を占める中，藤沢駅南口周辺の市内有数の商業地帯と，全国的にも有名な海水浴場・ビーチバレー会場などを有し，豊かな自然にも恵まれた湘南藤沢を代表する地区となっています。

地区の特色

鵠沼地区は，大半が閑静な住宅街地で占められており，緑豊かな街並みが地区の特色のひとつですが，この豊かな鵠沼の緑を守っていくことが今後の課題となっています。また，地区北部の藤沢の玄関口である藤沢駅南口は市内有数の商業地帯としてにぎわいを見せています。地区南部は全国有数の海水浴場として有名な湘南海岸（鵠沼海岸）を有することから，特に夏には海水浴客をはじめサーフィンやビーチバレーなどを楽しむ多くのお客様でにぎわうエリアとなっています。最近では中国国歌の作曲者である聶耳（ニエアル）氏の記念碑広場に，多くの中国人観光客が訪れることもあり，観光地「鵠沼」としての顔があらためてクローズアップされつつあります。

また，明治後半から大正にかけては特に多くの文化人に愛され，当時の新しい文化が鵠沼から発信されました。２００９年（平成２１年）に５０周年を迎えた鵠沼公民館は，地元の教養文化活動の拠点施設として住民が土地の寄贈を条件に請願し建設された施設で，市民の手で創り上げた藤沢市唯一の公民館です。１９６９年（昭和４４年）にはその先進的な公民館活動が認められ文部大臣賞を受賞しております。

鵠沼地区地域経営会議

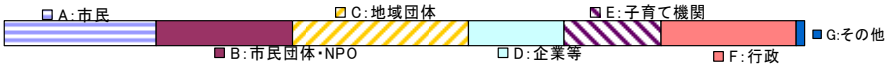
当初３６人の委員で構成し，地域活動支援部会，まちおこし部会，まちづくり部会，ふれあい・教育部会，広報部会の５部会が発足しました。平成２２年度現在，要援護者対策部会も設置され，会議の活動に賛同する「協力員」を部会のメンバーに加え，部会活動を中心に運営しています。

都市ビジョン１
市民の力が育てる生活充実都市

藤沢づくりのめざす方向性
１　地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち
　地域の歴史・文化や地域資源を活かして，地域に住み，働き，学ぶ人たちが協働して，地域から生み出す付加価値を享受するために，各地区ごとに個性のある地域経営を進めるとともに，行政は財政改革と行政改革を進めるとともに，新たな行政システムを構築し，市民，地域と協働して市民主体，地域自律型の「藤沢づくり」をめざします。

ふじさわ未来課題

7 お互いがマナーを守り，助け合いの心で過ごせるまちであること
【地域まちづくり目標】
01 地域に住み，働き，学ぶ人たちが協働して地域活動を進めるまち
【成果指標】
①地域活動に参加している人の割合
【現状値】①36%
【めざそう値】3 年後：①40.5%　6 年後：①50%
【役割の担い手】①A:19% B:17% C:22% D:12% E:12% F:17% G:1%



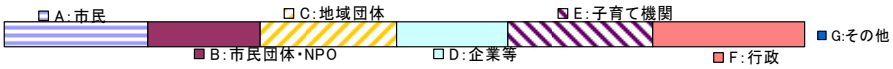
《地域まちづくり活動》
《活動－１》　地域活動の充実と人材の育成
＜成果の視点＞　ボランティアの人数が増えたと感じられること
［主要な指標］　鵠沼地区ボランティアセンター「ささえ」の支援会員数
〇実施事業　シニア支援事業
広報紙「緑と海と人」の発行事業
鵠沼地区ポータルサイト運営事業
情報統合紙事業

藤沢づくりのめざす方向性
２　明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境
　明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育んでいくため，安心して子どもを産み，育てられる生活環境や多様な教育ニーズへの対応，家庭・地域・学校の教育連携など，教育環境を持続・発展させることをめざします。

ふじさわ未来課題

14　学校・家庭・地域のつながりを育む活動が活発であること
【地域まちづくり目標】
02 学校・家庭・地域が手をつなぎ，次世代を担う子どもたちを育むまち
【成果指標】
①鵠沼が子どもにとって良い環境であると感じている人の割合

【現状値】①42%
【めざそう値】3 年後：①50%　6 年後：①55%
【役割の担い手】①A:18% B:14% C:17% D:14% E:18% F:19% G:0%



《地域まちづくり活動》
《活動－２》　オール鵠沼で子どもを育てる
＜成果の視点＞　子どもたちが地域で大切にされていること
〔主要な指標〕　子育て支援事業への参加者数
〇実施事業　保育園待機児対策事業
学習・生活塾事業
子どもの遊び場対策事業
地域で子どもを育てよう事業
子育て道しるべプラン事業

藤沢づくりのめざす方向性
3　市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち
コミュニティを維持・発展させ，市民が一生安心して暮らせる保健・医療（介護）・福祉・健康などの生活環境と，犯罪や災害への不安解消などによる，安全で安心できる地域社会を創り上げることをめざします。また，病気の予防やスポーツなどを通じた身体的な健康のみならず，心も健やかであるために，生き生きと安心して暮らせる私たちの健康づくりをめざします。

ふじさわ未来課題

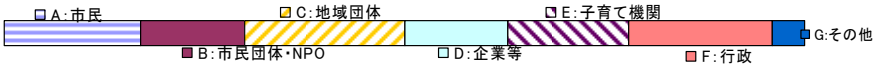
17 保健，医療，福祉，健康などの生活環境が整い暮らしやすいこと
【地域まちづくり目標】
03 高齢者が生き生きとすごせるまち
【成果指標】
①鵠沼の地で一生すごしたいと感じる人の割合
【現状値】①68%
【めざそう値】3 年後：①80%　6 年後：①85%
【役割の担い手】①A:18% B:14% C:18% D:15% E:16% F:18% G:1%

《地域まちづくり活動》
《活動－３》　高齢者を取り巻く環境の向上
＜成果の視点＞　高齢者が地域で大切にされていること
〔主要な指標〕　高齢者のふれあいの場の利用者数
〇実施事業　高齢者生き生き推進事業
特養誘致促進研究事業

ふじさわ未来課題

18 災害に対して，市民が不安なく暮らせるまちであること
【地域まちづくり目標】

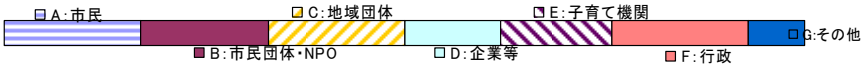
04 市民力，地域力で災害に強いまち
【成果指標】
①自主防災組織の結成率
【現状値】①83%
【めざそう値】3 年後：①90%　6 年後：①95%
【役割の担い手】①A:17% B:13% C:20% D:13% E:15% F:18% G:4%



《地域まちづくり活動》
《活動－４》　防災活動の充実
＜成果の視点＞　防災活動に参加している人が多いこと
〔主要な指標〕　地区総合防災訓練への参加者数
○実施事業　災害時要援護者対策事業

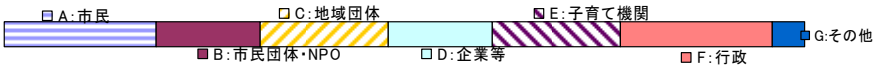
ふじさわ未来課題

19 治安の良い環境であること
【地域まちづくり目標】
05 市民力，地域力で犯罪ゼロのまち
【成果指標】
①犯罪件数
【現状値】①1,953 件
【めざそう値】3 年後：①1,500 件　6 年後：①1,500 件
【役割の担い手】①A:17% B:16% C:17% D:12% E:14% F:17% G:7%



《地域まちづくり活動》
《活動－５》　防犯活動の充実
＜成果の視点＞　防犯活動に参加している人が多いこと
〔主要な指標〕　防犯パトロール延べ参加者数
○実施事業　防犯活動推進事業

【地域まちづくり目標】
06 交通事故のない安全安心のまち
【成果指標】
①交通事故の件数
【現状値】①297 件
【めざそう値】3 年後：①221 件　6 年後：①175 件
【役割の担い手】①A:19% B:13% C:16% D:13% E:16% F:19% G:4%



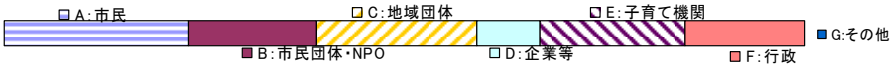
《地域まちづくり活動》
《活動－６》　交通安全対策の充実
＜成果の視点＞　ヒヤリ・ハットを感じない住民が多いこと
〔主要な指標〕　交通危険箇所マップ活用件数
○実施事業　交通危険箇所マップ事業

都市ビジョン２
地域から地球に拡がる環境行動都市

藤沢づくりのめざす方向性
４　共に生き，共に創る地域社会の創出
すべての市民が，差別や偏見を持つことなく，互いを認め合い，共に生き，働き，学ぶことができる豊かな生活環境を実現するため，それぞれの人権を尊重し，男女が共同で参画し，高齢者，若者なども積極的に参画できる，多文化が共生する穏やかな地域の社会環境を創り出すことをめざします。

ふじさわ未来課題

31 社会的弱者の方が快適に過ごせるまちであること
【地域まちづくり目標】
07 地域住民の間で交流が盛んで，支え合うまち
【成果指標】
①住民同士の交流が盛んであると感じている人の割合
【現状値】①21%
【めざそう値】3 年後：①37.5%　6 年後：①50%
【役割の担い手】①A:23% B:16% C:20% D:8% E:18% F:15% G:0%

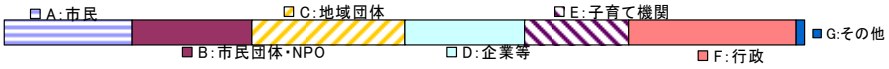


《地域まちづくり活動》
《活動－７》　地区内交流活動の充実
＜成果の視点＞　地区内で交流活動をしている人が多くいること
〔主要な指標〕　ふれあいイベントの参加者数
○実施事業　世代を超えたふれあい促進事業

藤沢づくりのめざす方向性
５　豊かな地域資源の次世代への継承・発展
藤沢の自然環境，景観，歴史・文化資産など，先人から引き継いできた地域固有の資源をさらに発展させ，次世代に継承することによって都市としてのアイデンティティを高め，地域資源を活かしたまちをつくることをめざします。

ふじさわ未来課題

39 身近にある緑が適切に保全されていること
【地域まちづくり目標】
08 景観が守られ，緑が保全されているまち
【成果指標】
①緑が豊かと感じる人の割合
【現状値】①55%
【めざそう値】3 年後：①60%　6 年後：①70%
【役割の担い手】①A:16% B:15% C:19% D:15% E:13% F:21% G:1%



《地域まちづくり活動》

《活動－８》　景観と緑の保全の推進

＜成果の視点＞　鵠沼の緑と景観が守られていること

〔主要な指標〕　勉強会参加者数

〇実施事業　住民協定促進事業

藤沢づくりのめざす方向性

６　地球温暖化防止など未来の地球環境への投資

地球温暖化などの環境問題やエネルギー・食糧などの資源に関わる課題について，地球規模の視点に立って地域で取り組み，持続可能なまちと低炭素社会をつくりあげることをめざします。また，地域の大学力や企業力を活かして，産学官による協働と連携によって，最先端の環境技術を生み出す産業構造や環境に優しい都市システムを創り出すことをめざします。

ふじさわ未来課題

46 生活の便利さと環境保全の両方が実現していること

【地域まちづくり目標】

09 豊かな自然（海，川，緑）の中で憩えるまち

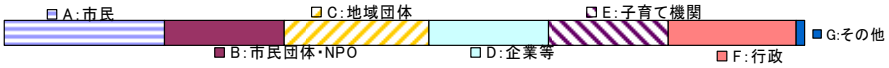
【成果指標】

①環境保全活動に参加している人の割合

【現状値】①71%

【めざそう値】3 年後：①80%　6 年後：①88%

【役割の担い手】①A:20% B:15% C:18% D:15% E:15% F:16% G:1%



《地域まちづくり活動》

《活動－９》　環境保全活動の充実

＜成果の視点＞　憩える場所が多くあること

〔主要な指標〕　レンタサイクル利用者数

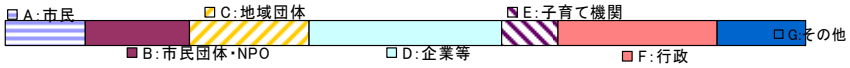
〇実施事業　エコチャリタウン協力事業

都市ビジョン３
さらなる可能性を追求する創造発信都市

藤沢づくりのめざす方向性
７　「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生
　産業や生活の基盤を支える都市機能を強化していくために，新たな拠点地区の整備や連携する道路，鉄道等の公共交通，海上交通のネットワーク化など，土地利用の方向性も含んだ「新たな都市構造の再構築」をめざします。また，産業の活力を高め，雇用の機会を増やし地産地消の推進を図るため，市民，地域の持つ資源を活かしつつ，商業，工業，観光，農水産業など，市民力，地域力，大学力，企業力などの連携によって地域経済の活力再生をめざします。

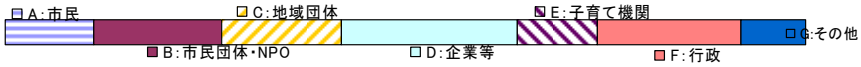
ふじさわ未来課題

59 安全で安心な食べ物が身近で得られること
【地域まちづくり目標】
10 魅力あふれる元気な商店街が多いまち
【成果指標】
①鵠沼の商店街が，魅力があると感じた人の割合
【現状値】①17%
【めざそう値】3 年後：①20%　6 年後：①25%
【役割の担い手】①A:10% B:13% C:15% D:24% E:7% F:20% G:11%



《地域まちづくり活動》
《活動－１０》　商店街活性化の推進
＜成果の視点＞　地域の商店街で消費がされていること
〔主要な指標〕　本鵠沼商店街加盟数
〇実施事業　駐輪場対策による本鵠沼駅周辺活性化研究事業

【地域まちづくり目標】
11 地産品があふれる元気な観光のまち
【成果指標】
①年間観光客数
【現状値】①1,380 万人
【めざそう値】3 年後：①1,400 万人　6 年後：①1,500 万人
【役割の担い手】①A:11% B:16% C:15% D:22% E:10% F:18% G:8%



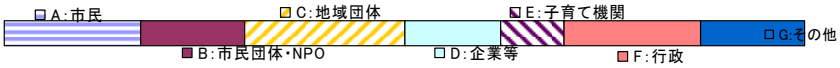
《地域まちづくり活動》
《活動－１１》　地産地消・観光の推進
＜成果の視点＞　観光客が多くなっていること
〔主要な指標〕　鵠（くぐい）市場出店者数
〇実施事業　観光拠点（海の駅等）開発研究事業

観光ＰＲ活動事業
新地産品の開発拡販事業
鵠（くぐい）市場事業

藤沢づくりのめざす方向性
８　公共資産の維持管理と有効活用
公有地などの公共的な保有資産の積極的な活用とともに，公共施設の集約・移転等により生じる跡地，施設の有効活用，地域ニーズに合った資産を活用します。そのためには，公共施設・都市基盤施設の老朽化の時期を見据えて，既存施設の保全，再構築，機能更新など，社会資本の有効活用と長寿命化をめざします。

ふじさわ未来課題

67 移動や利用に当たり，誰でも利用できる道路や施設であること
【地域まちづくり目標】
12 すべての人が安心して移動，利用できるまち
【成果指標】
①公共施設が使いやすいと感じた人の割合
【現状値】①28%
【めざそう値】3 年後：①31%　6 年後：①42.5%
【役割の担い手】①A:17% B:13% C:20% D:12% E:8% F:17% G:13%



《地域まちづくり活動》
《活動－１２》　住民と協働したまちづくりの推進
＜成果の視点＞　公共施設が住民の声を聞いて改善されていること
〔主要な指標〕　通学路の路面表示対策実施件数
〇実施事業　市民センター・公民館分館研究事業
鵠沼海岸駅周辺混雑解消研究事業
江ノ電鵠沼駅バリアフリー化研究事業
公園見直し事業
道路見直し事業

藤沢づくりのめざす方向性
９　「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出
湘南の環境と文化，ブランド力などの地域の特性を活かした，魅力的な生活（「藤沢ライフスタイル」）や創造的な湘南の文化（「湘南カルチャー」）の創出をめざし，その魅力と価値を発信します。そして，市民一人ひとりが豊かな心を育み，地域と世界をつなぐ国際交流などを通じて人材を育て，文化にふれあう交流発信のまちをつくりあげることをめざします。

ふじさわ未来課題

73 活気があり，開放的で温かいまちであること
【地域まちづくり目標】

13 鵠沼ライフスタイルと鵠沼カルチャーを発信するまち

【成果指標】

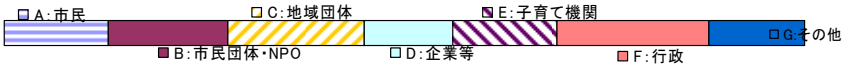
①鵠沼の文化と魅力が広く知られていると感じている人の割合

②鵠沼の歴史と魅力が広く知られていると感じている人の割合

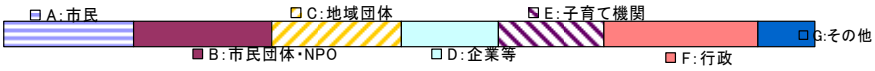
【現状値】①14%　②16%

【めざそう値】3 年後：①20%　②25%　6 年後：①27.5%　②35%

【役割の担い手】①A:13% B:15% C:17% D:11% E:13% F:19% G:12%



②A:16% B:17% C:16% D:12% E:13% F:19% G:7%



《地域まちづくり活動》

《活動－１３》　鵠沼情報発信の促進

＜成果の視点＞　鵠沼ライフスタイルと鵠沼カルチャーが愛されていること

〔主要な指標〕　ポータルサイトへのリンク数

〇実施事業　鵠沼ライフスタイル・鵠沼カルチャー発信事業

事業名	シニア支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-1-7-01-1-1	地域分権区分					
事業内容	鵠沼地区のシニア世代が地域団体活動で活躍できるよう側面的支援を行い，地域団体を支える人材の育成と活動支援及びボランティア活動のきっかけづくりをめざします。 また，地域団体，関係機関の協力によるボランティア活動の体験学習等を特色とします。 1 地域コミュニティ・ボランティア講座の開設 2 地域活動相談・あっせん事業の実施 3 鵠沼版人材バンクの設置 4 生涯学習・ボランティア情報の提供活動の推進 5 講座修了者の同窓会の組織化					
活動指標	講座参加者数(年間)					
目標値	現状値	0人	3年後目標値	20人	6年後目標値	20人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議と行政が協働し設置する運営委員会が主体となり，地域団体と個人から参加者を募ります。また，各地域団体も運営に参画します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	「地域に住み，働き，学ぶ人たちが協働して地域活動を進めるまち」及び「地域活動の充実と人材の育成」の実現に寄与します。					
担当部課	市民自治部鵠沼市民センター					

事業名	広報紙「緑と海と人」の発行事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-1-7-01-1-2	地域分権区分					
事業内容	鵠沼地区地域経営会議の存在を広く地区内に知ってもらい，また，多くの地区内の住民の意見をもらうために広報紙「緑と海と人」を発行します。 1 年2回，各25,000部，全戸配付 2 地域経営会議情報の周知，住民の意見聴取 3 鵠沼地域のホームページ(鵠沼ポータルサイト「くげポー」)も併用し広報紙の情報を発信					
活動指標	発行回数(年間)					
目標値	現状値	2回	3年後目標値	2回	6年後目標値	2回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	広報紙「緑と海と人」の発行事業は，地区内の全情報が対象であり，1つの団体にとらわれず，地域経営会議が主体となって行います。地域経営会議広報部会が編集，発行します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	「地域に住み，働き，学ぶ人たちが協働して地域活動を進めるまち」及び「地域活動の充実と人材の育成」の実現に寄与します。					
担当部課	市民自治部鵠沼市民センター					

事業名	鵠沼地区ポータルサイト運営事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-1-7-01-1-3	地域分権区分					
事業内容	鵠沼地区情報の発信の仕組みの1つとして鵠沼地域のホームページ(鵠沼ポータルサイト「くげポー」)を整備し，運用を行います。 1　地域経営会議のホームページを主要な構成要素の1つとして位置づけ 2　情報の発信者を広く地区内の住民から募集 3　情報の発信だけでなく，受信・収集の仕組みの導入					
活動指標	情報の更新回数(1日当たり)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	1回	6年後目標値	2回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地区内の全情報の玄関口となることをめざすものであり，1つの団体に捕らわれず，地域経営会議が主体となって行います。地域経営会議広報部会が，地域全体から情報を受け入れ，発信する仕組みを整えます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	「地域に住み，働き，学ぶ人たちが協働して地域活動を進めるまち」及び「地域活動の充実と人材の育成」の実現に寄与します。					
担当部課	市民自治部鵠沼市民センター					

事業名	情報統合紙事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-1-7-01-1-4	地域分権区分					
事業内容	鵠沼市民センター・公民館が扱う紙媒体は膨大な種類・件数に及び，地区内の回覧・全戸配付・センター内掲示等住民への周知方法は様々であり，よりわかりやすく整理・提供されることが期待されるため，情報統合紙について調査研究します。 また，鵠沼地域のホームページ(鵠沼ポータルサイト「くげポー」)情報として，インターネット上でも配信します。 1　各地域団体の発行する定期刊行物を発行日を統一し，同時期にすることを調査，研究 2　市，県，国等からのチラシ，ポスター，回覧等の送付日の統一化に関する調査，研究 3　情報を統合して編集し，情報統合紙として発行することについて調査，研究					
活動指標	参加定期刊行物(累計)					
目標値	現状値	0件	3年後目標値	10件	6年後目標値	20件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	鵠沼市民センター・公民館が扱う全紙媒体情報を把握し，再編，発行することをめざし，1つの団体にとらわれず，地域経営会議が主体となり，地域全体の情報を統合します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
		検討・計画	実施	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	「地域に住み，働き，学ぶ人たちが協働して地域活動を進めるまち」及び「地域活動の充実と人材の育成」の実現に寄与します。					
担当部課	市民自治部鵠沼市民センター					

事業名	保育園待機児対策事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-2-14-02-2-1	地域分権区分					
事業内容	長引く不況による経済的な理由と，親の子育てについての考え方の変化により，保育園への入園希望者が増え，待機児が増加しており，近い将来の人口減少も考慮しつつ，待機児対策を実施します。 1　実態調査(地域内でのアンケート調査，関係者の意見交換会) 2　市への調査報告，提言 3　保育ママ制度の普及，推奨					
活動指標	アンケート・意見交換会の実施回数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	4回	6年後目標値	4回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地区内のすべての子どもが対象であり，役割は1つの団体にとらわれず，地域経営会議が主体となり，地域・市との連携を図り実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
	検討・計画	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	「学校・家庭・地域が手をつなぎ，次世代を担う子どもたちを育むまち」及び「オール鵠沼で子どもを育てる」の実現に寄与します。					
担当部課	市民自治部鵠沼市民センター					

事業名	学習・生活塾事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-2-14-02-2-2	地域分権区分					
事業内容	中学校に入って勉強についていけない子どもをなくすため，小学校高学年等の基礎学力の定着と，シニアボランティアスタッフとの世代間交流で生活や道徳面での学びを目的とし，鵠沼地区の教育支援施策を実施します。 1　小グループ授業の実施(土曜日の午後等，小学校5・6年生等を対象，国語・算数等)					
活動指標	開催日数(月間)					
目標値	現状値	0日	3年後目標値	4日	6年後目標値	4日
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地区内のすべての小学校高学年生が対象であり，地域経営会議のメンバー等が参画し，組織・設置される運営団体が主体となり，NPO等と連携し実施することが期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
	検討・計画	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	「学校・家庭・地域が手をつなぎ，次世代を担う子どもたちを育むまち」及び「オール鵠沼で子どもを育てられる環境」の実現に寄与します。					
担当部課	市民自治部鵠沼市民センター					

事業名	子どもの遊び場対策事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-2-14-02-2-3	地域分権区分					
事業内容	現在，公園内では人に迷惑がかからないように，球技は事実上することができず，子どもたちが，キャッチボール等をする場所がありません。 子どもの健全な成長のため，鵠沼地区の子どもの遊び場確保対策を実施します。 1 実態調査(地域内でのアンケート調査，関係者への聞き取り調査) 2 市への調査報告，提言 3 公園利用のルール再検討をテーマにした意見交換会の実施 4 公園利用のルールづくり，実施					
活動指標	アンケート，意見交換会等の実施回数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	4回	6年後目標値	4回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地区内のすべての子どもが対象であり，役割は1つの団体にとらわれず，地域経営会議が主体となり，地域，市との連携を図り実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
	検討・計画	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	「学校・家庭・地域が手をつなぎ，次世代を担う子どもたちを育むまち」及び「オール鵠沼で子どもを育てられる環境」の実現に寄与します。					
担当部課	市民自治部鵠沼市民センター					

事業名	地域で子どもを育てよう事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-2-14-02-2-4	地域分権区分					
事業内容	これまで子ども会は地域での子育てに大きな役割を果たしてきましたが，子ども会の結成率が低いこともあり，今後の地域社会の中での子育てについて考えるとともに，子ども会の果たしてきた役割を検証し，「地域で子どもを育てよう事業」を実施します。 1 実態調査(地域内でのアンケート調査，関係者の意見交換会) 2 市への調査報告，提言 3 啓発学習会					
活動指標	アンケート，意見交換会等の実施回数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	4回	6年後目標値	4回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地区内のすべての子どもが対象であり，役割は1つの団体にとらわれず，地域経営会議が主体となり，地域と連携し実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
	検討・計画	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	「学校・家庭・地域が手をつなぎ，次世代を担う子どもたちを育むまち」及び「オール鵠沼で子どもを育てられる環境」の実現に寄与します。					
担当部課	市民自治部鵠沼市民センター					

事業名	子育て道しるべプラン事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-2-14-02-2-5	地域分権区分					
事業内容	現在子育て中の親世代の多くは，核家族化及び地域交流の場の減少のために，家庭教育について学ぶ機会が少なくなってきています。子育て支援施策として「親学・家庭教育」について学び考える場を提供します。 1　親になりたい方や親になる方へ誕生学の勉強会，講演 2　親となった方へ親学の勉強会，講演 3　鵠沼地区子育て応援情報冊子を作成し，地域の子育て支援広場やサークルを紹介					
活動指標	勉強会，講演会等の実施回数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	4回	6年後目標値	8回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地区内のすべての子育て世代が対象であり，1つの団体にとらわれず，地域経営会議のメンバーが中心となり組織，設置される運営団体が主体となり，市民団体・NPO・企業と連携し実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
（地域）						
	実施	→	→	→	→	→
（市域全体）						
期待される事業の成果	「学校・家庭・地域が手をつなぎ，次世代を担う子どもたちを育むまち」及び「オール鵠沼で子どもを育てられる環境」の実現に寄与します。					
担当部課	市民自治部鵠沼市民センター					

事業名	高齢者生き生き推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-3-17-03-3-1	地域分権区分					
事業内容	高齢者にとっては，外出し，人々と触れあうことによる心と体の健康の維持促進が期待されますが，加齢等により外出が困難な高齢者も多くなっている現状もあるため，高齢者支援施策を実施します。 1　実態調査(地域内でのアンケート調査，関係者の意見交換会) 2　ふれあいの場づくり，イベント，お茶飲みグループづくり					
活動指標	アンケート，意見交換会，ふれあいの集まり等の実施回数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	4回	6年後目標値	4回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地区内のすべての高齢者が対象であり，役割は1つの団体にとらわれず，地域経営会議が主体となり，地域団体とNPOが連携し実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
（地域）						
	検討・計画	実施	→	→	→	→
（市域全体）						
期待される事業の成果	「高齢者が生き生きとすごせるまち」及び「高齢者を取り巻く環境の向上」の実現に寄与します。					
担当部課	市民自治部鵠沼市民センター					

事業名	特養誘致促進研究事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-3-17-03-3-2	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域＋全市)				
事業内容	鵠沼地区には，現在，大規模特別養護老人ホーム(特養)がないため，特養誘致促進研究を実施します。 1　鵠沼に望まれる特養についての調査，情報収集 2　市への提言 3　特養誘致後も地域と特養の連携を共に検討し意見交換					
活動指標	調査・情報収集，提言，意見交換会等の実施回数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	4回	6年後目標値	4回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地区内のすべての高齢者が対象であり，役割は1つの団体にとらわれず，地域経営会議が主体となり，地域・行政・特養の連携を図り実施します。					

事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
	提案	→	→	→	→	→
(市域全体)	計画・実施	実施	→	→	→	→

期待される事業の成果	「高齢者が生き生きとすごせるまち」及び「高齢者を取り巻く環境の向上」の実現に寄与します。
担当部課	市民自治部鵠沼市民センター

事業名	災害時要援護者対策事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-3-18-04-4-1	地域分権区分					
事業内容	地区自治会町内会連合会・社会福祉協議会・2つの民生委員児童委員協議会が協力して，高齢者・身体障がい者・介護保険要介護者等の災害弱者の支援対策を検討し，災害時要援護者対策を実施します。 1　要援護者名簿の活用方法の検討 2　各自治会町内会への説明会の開催					
活動指標	名簿提供活用自治会・町内会数(累計)					
目標値	現状値	18団体	3年後目標値	54団体	6年後目標値	54団体
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地区内のすべての災害時要援護者が対象であり，役割は1つの団体にとらわれず，地域経営会議が主体となり，各地域団体(自治連・社協・東南両民児協)等・市と連携し実施します。					

事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						

期待される事業の成果	「市民力，地域力で災害に強いまち」及び「防災活動の充実」の実現に寄与します。
担当部課	市民自治部鵠沼市民センター

事業名	防犯活動推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-3-19-05-5-1	地域分権区分					
事業内容	地区防犯協会，各自治会町内会パトロール隊，青少年育成協力会，鵠沼おやじパトロール隊，藤沢警察署，安全安心ステーション等が犯罪ゼロをめざし，パトロールや見守り活動に励んでいます。これらの防犯活動を再検討し，より効果的な活動をめざします。 1　犯罪抑止の地域環境づくり 2　学校における防犯対策の充実 3　地区の犯罪特性に対応した施策の推進 4　防犯推進体制の工夫 5　防犯意識の向上，防犯情報の提供 6　防犯ボランティアの育成					
活動指標	防犯パトロール隊結成数(累計)					
目標値	現状値	37団体	3年後目標値	57団体	6年後目標値	57団体
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地区内のすべての防犯活動が対象であり，役割は1つの団体にとらわれず，地域経営会議が主体となり，地域団体(防犯協会等)・学校・市と連携し実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	「市民力，地域力で犯罪ゼロのまち」及び「防犯活動の充実」の達成に寄与します。					
担当部課	市民自治部鵠沼市民センター					

事業名	交通危険箇所マップ事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-3-19-06-6-1	地域分権区分					
事業内容	地区交通安全対策協議会・交通安全母の会・藤沢警察署・交通安全協会等を中心に，交通事故のないまちづくりに努めており，交通事故ゼロをめざし，鵠沼地区の対策として，交通危険箇所マップを作成します。 また，作成に当たっては，地区交対協・各校外委員等に協力を求め，交通危険箇所を明らかにし，道路等のハード面での改善を図ります。 1　交通危険箇所の調査 2　交通危険箇所マップの作成					
活動指標	マップ作成の協力者数(累計)					
目標値	現状値	0人	3年後目標値	50人	6年後目標値	50人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地区内のすべての交通安全活動，団体が対象であり，役割は1つの団体にとらわれず，地域経営会議が主体となり，地域団体(交対協等)・学校・市と連携し実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
	検討・計画	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	「交通事故のない安全安心のまち」及び「交通安全対策の充実」の達成に寄与します。					
担当部課	市民自治部鵠沼市民センター					

事業名	世代を超えたふれあい促進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
2-4-31-07-7-1	地域分権区分					
事業内容	地域市民による地区内での日常的なふれあい交流をすることが，より良い共生社会を実現するものと考え，従来より，くらし・まちづくり会議により高齢者と子どもの折り紙作りイベント等が実施されていますが，鵠沼地区では，さらに世代を超えたふれあい促進事業を行います。また，高齢者生き生き推進事業，特養誘致促進研究事業，子育て関連の諸事業との協働事業としても実施します。 1 実態調査（地区内でのアンケート調査，関係者の意見交換会） 2 視察研究 3 調査，視察の結果のアイデア集作成 4 モデル町内会でふれあいイベントの実施					
活動指標	アンケート，意見交換会，ふれあいの集まり等の実施回数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	4回	6年後目標値	4回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地区内のすべての福祉・交流・教育活動，団体が対象であり，役割は1つの団体にとらわれず，地域経営会議が主体となり，地域団体(モデル町内会等)・市と連携し実施します。					
事業スケジュール（地域）	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
（市域全体）						
期待される事業の成果	「地域住民の間で交流が盛んで，支え合うまち」及び「地区内交流活動の充実」の達成に寄与します。					
担当部課	市民自治部鵠沼市民センター					

事業名	住民協定促進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
2-5-39-08-8-1	地域分権区分					
事業内容	鵠沼松が岡の自治会の地域は，元々別荘地として開発されたエリアでありましたが，2000年(平成12年)以降の乱開発に危機感を抱いた住民により，古くからの街並みと松等の緑を守るための取り組みを行っています。このような地域主体の景観と緑を保全する活動を住民協定等によりルール化を図るなどの対策を実施します。 1 住民協定の勉強会の実施 2 住民意向調査 3 賛同する自治会町内会への働きかけ					
活動指標	勉強会の開催数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	2回	6年後目標値	2回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地区内のすべての環境・町内会自治会活動，団体が対象であり，役割は1つの団体にとらわれず，地域経営会議が主体となり，地域団体(先進町内会等)・市と連携し実施します。					
事業スケジュール（地域）	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
	検討・計画	実施	→	→	→	→
（市域全体）						
期待される事業の成果	「景観が守られ，緑が保全されているまち」の実現に寄与します。					
担当部課	市民自治部鵠沼市民センター					

事業名	エコチャリタウン協力事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
2-6-46-09-9-1	地域分権区分					
事業内容	鵠沼の豊かな自然(海，川，緑)を守りたいという声は非常に多く，市地球温暖化対策地域協議会が取り組むエコチャリタウン(自転車活用による地域活性化)事業は，2009年度(平成21年度)と2010年度(平成22年度)に地域実証実験(2010年度(平成22年度)は11月に，藤沢駅周辺，片瀬江ノ島駅周辺，鵠沼海岸駅周辺の3か所，自転車15台で実施)が行われ，その結果に基づく事業化に協力し，環境保全と商店街等の活性化をめざします。 1 駐輪場提供協力店のリストアップとアプローチ 2 立ち寄り店の推挙 3 マップ作成への協力 4 市内自転車店への協力要請					
活動指標	レンタサイクルポート数(累計)					
目標値	現状値	0か所	3年後目標値	15か所	6年後目標値	15か所
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民団体(市地球温暖化対策協議会)・企業(商店街等)・市が連携し実施しますが，地域経営会議もコーディネーターの役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	「豊な自然(海，川，緑)の中で憩えるまち」及び「環境保全活動の充実」の実現に寄与します。					
担当部課	市民自治部鵠沼市民センター					

事業名	駐輪場対策による本鵠沼駅周辺活性化研究事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-7-59-10-10-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域＋全市)				
事業内容	本鵠沼駅周辺は，駐輪場が不足しているため，買い物客，通勤・通学者は駐輪できない状況にあります。商店街等による自力での設置・運営は難しく，駐輪場の確保による商店街の活性化をめざし，駐輪場対策による本鵠沼駅周辺活性化研究を実施します。 1 アンケート等の調査，情報収集 2 市，関係者との意見交換会 3 地元と市との調整，コーディネート					
活動指標	調査・情報収集，意見交換会等の実施回数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	4回	6年後目標値	4回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	直接は本鵠沼駅商店街が対象ではありますが，周辺各方面に影響しますので，地域経営会議が主体となり，企業(本鵠沼商店街)，市が連携し実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
	検討	→	計画	提案	→	→
(市域全体)	検討	→	計画	実施	→	→
期待される事業の成果	「魅力あふれる元気な商店街が多いまち」及び「商店街活性化の促進」の実現に寄与します。					
担当部課	市民自治部鵠沼市民センター					

事業名	観光拠点(海の駅等)開発研究事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-7-59-11-11-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域＋全市)				
事業内容	鵠沼海岸は海水浴客・サーファー・ビーチバレー等で賑わっていますが，観光資源として十分に活かされていません。 観光振興をめざし，地産品の物販，食事，休憩施設がある観光拠点を作り，鵠沼と藤沢をさらに活性化させることが必要であり，鵠沼地区の観光推進施策を実施します。 1 海の駅等の設置に向けた観光拠点の調査，情報収集，研究 2 市への提言，市との意見交換					
活動指標	調査・情報収集，提言，意見交換会等の実施回数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	4回	6年後目標値	4回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地区内のすべての観光資源が対象であり，役割は1つの団体にとらわれず，地域経営会議が主体となり，市と連携し実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
	提案	→	→	→	検討・計画	提案
(市域全体)	検討・計画	→	→	実施	検討・計画	実施
期待される事業の成果	「地産品があふれる元気な観光のまち」及び「地産地消・観光の推進」の実現に寄与します。					
担当部課	市民自治部鵠沼市民センター					

事業名	観光PR活動事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-7-59-11-11-2	地域分権区分					
事業内容	鵠沼地区は，鵠沼海岸をはじめとして，鵠沼皇大神宮，松並木，明治以降の文化人の旧跡地等を有し，江の島と並び藤沢の代表的な観光スポットですが，閑静な住宅地と併存していたこともあり，今後積極的なPRの余地があると考えられるため，観光PR施策を実施します。 1 鵠沼観光マップ・散策マップ等を市民センター等と協働で作成し，駅等に無料配付 2 観光情報記者を募り，鵠沼地域のホームページ(鵠沼ポータルサイト「くげポー」)に観光情報を配信					
活動指標	マップ発行，記事配信の実施回数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	12回	6年後目標値	24回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地区内のすべての観光情報が対象であり，役割は1つの団体にとらわれず，地域経営会議が主体となり，地域全体からの協力を募り実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
	検討・計画	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	「地産品があふれる元気な観光のまち」及び「地産地消・観光の推進」の実現に寄与します。					
担当部課	市民自治部鵠沼市民センター					

事業名	新地産品の開発拡販事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-7-59-11-11-3	地域分権区分					
事業内容	鵠沼地区では，かつては，桃やカボチャが盛んに栽培されていました。現在は，海産物・海産加工品・鵠沼カボチャが有名ですが，新たな地産品の開発が必要です。 観光PR活動事業，観光拠点開発事業と連携し，鵠沼の新地産品開発拡販事業を実施します。 また，1つの企業が開発した新地産品を他企業の賛同を得て活用，応用，宣伝し，地域の特産物とすることもめざします。 1 既存の地産品の再発見 2 新たな地産品の開発(魚醤等) 3 鵠(くぐい)市場等の場をアンテナショップ的に使い新地産品の試販					
活動指標	地産品の発見，開発，会合の件数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	10回	6年後目標値	10回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議がコーディネーターとして主体となり，地元企業・市が新地産品の開発拡販をめざして，協働，連携して実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
	検討・計画	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	「地産品があふれる元気な観光のまち」及び「地産地消・観光の推進」の実現に寄与します。					
担当部課	市民自治部鵠沼市民センター					

事業名	鵠(くぐい)市場事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-7-59-11-11-4	地域分権区分					
事業内容	2009年度(平成21年度)から地産地消，資産の有効活用，まちおこしを目的に，市民センター主催(2010年度(平成22年度)から地域経営会議と共催)で「鵠(くぐい)市場」を開催しています。 八部公園を会場とし，テント村を設置し，芝生広場にステージを設け，地場野菜・海産物の物販，サークル・団体のパフォーマンス，屋台の出店等により，多くの来客者があります。2010年度(平成22年度)の，ミニフリーマーケットの実施のように，新たな要素を導入し，地元のイベントとしての定着を図ります。 1 鵠(くぐい)市場事業の実施					
活動指標	鵠(くぐい)市場来客数					
目標値	現状値	1,800人	3年後目標値	2,000人	6年後目標値	2,200人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域全体の活性化が目的の1つであり，役割は1つの団体にとらわれず，地域経営会議が主体となり，地域全体と市が連携し実施することが期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	「地産品があふれる元気な観光のまち」及び「地産地消・観光の推進」の実現に寄与します。					
担当部課	市民自治部鵠沼市民センター					

事業名	市民センター・公民館分館研究事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-8-67-12-12-1	地域分権区分	地域で考え全市で実施する事業(地域→全市)				
事業内容	鵠沼市民センター・公民館は，鵠沼北部の住民からは，離れて位置し，不便さが指摘されています。 地域分権の推進とあわせ，北部分館の必要性が生じてきており，鵠沼地区の市民センター・公民館分館研究事業を実施します。 1 鵠沼に望まれる分館についての調査，情報収集 2 市への提言 3 分館についての啓発懇談会					
活動指標	調査・情報収集，提言，懇談会等の実施回数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	4回	6年後目標値	4回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	鵠沼地区の北部が対象ではありますが，関与する役割は1つの団体にとらわれず，地域経営会議が主体となり，地域全体の意見を聞きながら市と連携し実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
	検討	→	計画	提案	→	→
(市域全体)	検討	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	「すべての人が安心して移動，利用できるまち」及び「住民と協働したまちづくりの推進」の実現に寄与します。					
担当部課	市民自治部鵠沼市民センター					

事業名	鵠沼海岸駅周辺混雑解消研究事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-8-67-12-12-2	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域＋全市)				
事業内容	小田急鵠沼海岸駅周辺は，朝の通勤・通学時，改札が南口しかなく，また駅前・駅周辺が狭いために，大変混雑しており，危険な状況です。 夕方も同様であり，1つの解決策として，北口改札の設置を要望する声もあり，鵠沼海岸駅周辺混雑解消研究を実施します。 1 アンケート等の調査，情報収集 2 市，関係者との意見交換会 3 地元と市との調整，コーディネート					
活動指標	調査・情報収集，意見交換会等の実施回数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	4回	6年後目標値	4回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	直接は鵠沼海岸駅周辺が対象ではありますが，地域全体に影響しますので，担う役割としては各団体の集合体である地域経営会議が主体となり，地域住民・学校・商店街の声を聞き，市と連携し実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
	検討	→	計画	提案	→	→
(市域全体)	検討	→	計画	実施	→	→
期待される事業の成果	「すべての人が安心して移動，利用できるまち」及び「住民と協働したまちづくりの推進」の実現に寄与します。					
担当部課	市民自治部鵠沼市民センター					

事業名	江ノ電鵠沼駅バリアフリー化研究事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-8-67-12-12-3	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域＋全市)				
事業内容	江ノ電鵠沼駅は，高齢者，体の不自由な方も含め，バリアフリー化が望まれていることから，江ノ電鵠沼駅バリアフリー化研究を実施します。 1 アンケート等の調査，情報収集 2 市，関係者との意見交換会 3 地元と市との調整，コーディネート					
活動指標	調査・情報収集，意見交換会等の実施回数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	4回	6年後目標値	4回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	直接は鵠沼駅周辺が対象ではありますが，地域全体に影響しますので，担う役割としては地域経営会議が主体となり，地域住民・学校・商店街の声を聞き，市と連携し実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
	検討	→	計画	提案	→	→
(市域全体)	検討	→	計画	実施	→	→
期待される事業の成果	「すべての人が安心して移動，利用できるまち」及び「住民と協働したまちづくりの推進」の実現に寄与します。					
担当部課	市民自治部鵠沼市民センター					

事業名	公園見直し事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-8-67-12-12-4	地域分権区分					
事業内容	鵠沼地区の32公園は，早期に整備されたこともあり設備等が古く，また小さな規模の公園も多いため，より利用しやすい公園をめざして，再整備を含めた公園利用の見直しを実施します。 1 アンケート等の調査，情報収集 2 市，関係者との意見交換会 3 地元と市との調整，コーディネート 4 バリアフリー化改修工事(出入り口，水飲み場等)					
活動指標	調査・情報収集，意見交換会等の実施回数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	4回	6年後目標値	4回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	公園は多目的に活用されているため，関与する役割は1つの団体にとらわれず，地域経営会議が主体となり，地域住民・学校・公園関係団体の声を聞き，市と連携し実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
	検討・計画	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	「すべての人が安心して移動，利用できるまち」及び「住民と協働したまちづくりの推進」の実現に寄与します。					
担当部課	市民自治部鵠沼市民センター					

事業名	道路見直し事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-8-67-12-12-5	地域分権区分					
事業内容	早期に計画され，整備が進んでいない地区内の都市計画道路については，市の都市マスタープランの進捗にあわせ地域として対応し，生活道路については，地域の様々な実態を市に伝え，道路環境の改善につなげていきます。 1 アンケート等の調査，情報収集 2 市，関係者との意見交換会 3 地元と市との調整，コーディネート 4 通学路を中心に路面標示対策(3小学校区を中心に) 5 交通危険箇所マップ事業との連携					
活動指標	調査・情報収集，意見交換会等の実施回数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	4回	6年後目標値	4回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	道路状況の影響は多方面に渡るため，関与する役割は1つの団体にとらわれず，地域経営会議が主体となり，地域住民・学校・商店街の声を聞き，市と連携し実施することが期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
	検討・計画	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	「すべての人が安心して移動，利用できるまち」及び「住民と協働したまちづくりの推進」の実現に寄与します。					
担当部課	市民自治部鵠沼市民センター					

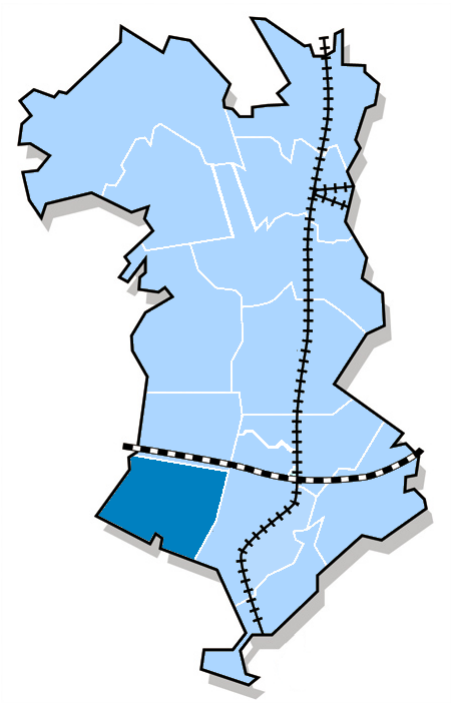
事業名	鵠沼ライフスタイル・鵠沼カルチャー発信事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-9-73-13-13-1	地域分権区分					
事業内容	鵠沼地区は，藤沢の中でもその独自の文化と歴史を持っており，この地域資産を鵠沼地域のホームページ(鵠沼ポータルサイト「くげポー」)等を使い広く市内外に発信することにより，鵠沼のみならず藤沢を盛り上げる「鵠沼ライフスタイル・鵠沼カルチャー発信事業」を推進します。 1 地域サークル・地域団体の紹介と情報発信 2 地区内商店街等の紹介と情報発信 3 鵠沼郷土資料展示室と協働し，鵠沼の歴史情報を発信 4 その他の鵠沼の日常の情報を紹介					
活動指標	参加団体，サークル，個人記者数(年間)					
目標値	現状値	0人	3年後目標値	25人	6年後目標値	50人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地区内の文化・歴史・日常生活といったすべての分野の情報発信をめざすものであり，1つの団体にとらわれず，地域経営会議が主体となり，地域全体の協力を得て，情報発信します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	「鵠沼ライフスタイルと鵠沼カルチャーを発信するまち」及び「鵠沼情報発信の促進」の実現に寄与します。					
担当部課	市民自治部鵠沼市民センター					

藤沢市新総合計画

辻堂地区まちづくり実施計画

地域まちづくりのテーマ

歴史と緑と潮風のかおる，健やかなまち“湘南辻堂”



地区の概況

辻堂地区は，藤沢市の南西部に位置し，南は湘南海岸を臨み，東は引地川を境に鵠沼地区と，北はＪＲ東海道本線を境に明治地区と，西は茅ヶ崎市に接する，気候温暖で風光明媚な海沿いの地区です。

地区の面積は，４.４６ｋ㎡，人口は，２０１０年（平成２２年）１２月１日現在，３８，７０６人で全市の９.５％を占めています。また，６５歳以上の割合（高齢化率）は，２０.５％と高い水準となっています。

かつては半農半漁の村でしたが，明治時代に海軍の演習場が設置されてから別荘や住宅が造られ始めました。１９１６年（大正５年）には，駅舎用地と建設資金を地元有志が提供するという，当時としては先駆的な形で辻堂駅が開設され，それをきっかけに住宅地として開発されるようになりました。

現在の中心は辻堂駅であると言えますが，北口で湘南Ｃ（シ）－Ｘ（クロス）都市再生事業により大規模商業施設が誘致されたのに対し，南口では大型店との共存をめざした商店街づくりに力を入れています。

地区南西部は演習場跡地から，小・中学校，特別支援学校（養護学校），湘南工科大学，同附属高等学校が集まる文教地区，辻堂団地など計画的な開発がされた場所です。

地区の大部分は閑静な住宅地で，特に辻堂太平台や辻堂東海岸などは風致地区に指定され，緑豊かな住環境が保たれています。

地区の特色

湘南海岸はサーフィンを楽しむ人で年中にぎわっています。引地川は水鳥が多く生息し，緑道も整備されているため，サイクリング，ジョギング，散歩などのコースとして親しまれています。また，防砂林や屋敷林，点在する松があり，身近な場所に水とみどりのある環境となっています。地区内は比較的平坦な地形となっており，移動には自転車が多く利用されています。

地区内では様々なお祭りが盛んに開催されていますが，中でも毎年７月下旬に開催される諏訪神社の例大祭は，市の有形文化財である東西南北の４つの町内の山車がお囃子とともに神社境内に宮入りする，地区の一大イベントとなっています。

また，正月の風物詩として全国的に楽しまれている箱根駅伝も，地区を横断するコースを通っており，住民が多く応援に訪れ，年始のあいさつの場にもなっています。

辻堂地域経営会議

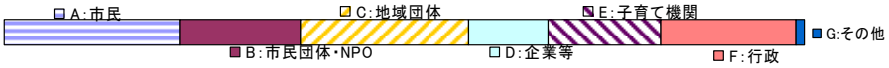
全委員で構成する全体会議のほか，辻堂（まち）づくり部会，福祉安全部会，地域交流部会，広報委員会の４つの部会などを設置しました。今後は，辻堂地区まちづくり実施計画に位置づけた事業を中心に，辻堂の特性に応じた事業に取り組み，地域主体による辻堂（まち）づくりを推進していきます。

都市ビジョン１
市民の力が育てる生活充実都市

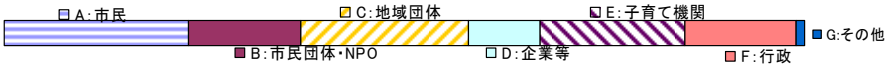
藤沢づくりのめざす方向性
１　地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち
　地域の歴史・文化や地域資源を活かして，地域に住み，働き，学ぶ人たちが協働して，地域から生み出す付加価値を享受するために，各地区ごとに個性のある地域経営を進めるとともに，行政は財政改革と行政改革を進めるとともに，新たな行政システムを構築し，市民，地域と協働して市民主体，地域自律型の「藤沢づくり」をめざします。

ふじさわ未来課題

7 お互いがマナーを守り，助け合いの心で過ごせるまちであること
【地域まちづくり目標】
01 みんなが思いやりを持ち，お互いに尊重しあい安全・安心に暮らせるまち
【成果指標】
①生活マナーがよくなったと感じる人の割合
②思いやりや助けあいがあると感じる人の割合
【現状値】①29%　②26%
【めざそう値】3 年後：①35%　②35%　6 年後：①45.5%　②45%
【役割の担い手】①A:22% B:15% C:21% D:10% E:14% F:17% G:1%



②A:23% B:14% C:21% D:9% E:18% F:14% G:1%



《地域まちづくり活動》
《活動－１》　生活マナー啓発活動の推進
＜成果の視点＞　生活マナーが向上し，暮らしやすさを感じられること
〔主要な指標〕　キャンペーンの年間延べ参加者数
○実施事業　生活マナーアップ啓発事業

《活動－２》　小さな思いやりなどの親切活動の推進
＜成果の視点＞　みんなが親切な心を感じられること
〔主要な指標〕　あいさつ・声かけ運動の啓発活動参加者数
○実施事業　小さな思いやり親切推進事業

藤沢づくりのめざす方向性

２　明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境

明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育んでいくため，安心して子どもを産み，育てられる生活環境や多様な教育ニーズへの対応，家庭・地域・学校の教育連携など，教育環境を持続・発展させることをめざします。

ふじさわ未来課題

13 地域が子どもを見守り育てる環境であること

【地域まちづくり目標】

02 子どもが活き活きと育つまち

【成果指標】

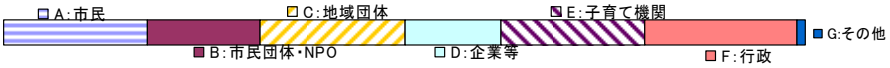
①子どもが地域に見守られていると感じる人の割合

②地域の子どもが活き活きと育っていると感じる人の割合

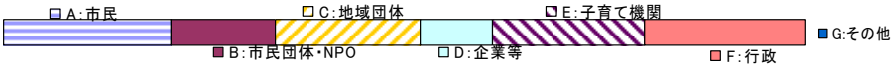
【現状値】①29%　②44%

【めざそう値】3 年後：①38.5%　②50%　6 年後：①47%　②57%

【役割の担い手】①A:18% B:14% C:18% D:12% E:18% F:19% G:1%



②A:21% B:13% C:18% D:9% E:19% F:20% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－３》　子ども見守り活動の推進

＜成果の視点＞　地域の子どもたちが安心して遊んでいられること

〔主要な指標〕　見守りボランティア登録者数

〇実施事業　子ども見守り活動推進事業

《活動－４》　青少年育成活動の推進

＜成果の視点＞　青少年がのびのびと育っていること

〔主要な指標〕　体験学習参加者数

〇実施事業　青少年育成推進事業

藤沢づくりのめざす方向性

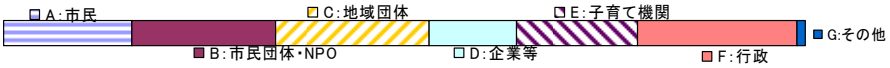
３　市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち

コミュニティを維持・発展させ，市民が一生安心して暮らせる保健・医療（介護）・福祉・健康などの生活環境と，犯罪や災害への不安解消などによる，安全で安心できる地域社会を創り上げることをめざします。また，病気の予防やスポーツなどを通じた身体的な健康のみならず，心も健やかであるために，生き生きと安心して暮らせる私たちの健康づくりをめざします。

ふじさわ未来課題

23 福祉が充実し，子どもから高齢者まで守られていること

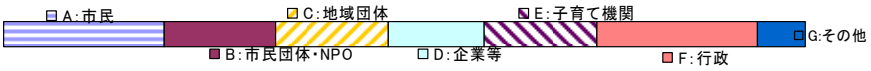
【地域まちづくり目標】
03 人・まちのバリアフリーと福祉が充実しているまち
【成果指標】
①福祉が充実し，子どもからお年寄りまで守られていると感じる人の割合
【現状値】①21%
【めざそう値】3 年後：①30%　6 年後：①40%
【役割の担い手】①A:16% B:18% C:19% D:11% E:15% F:20% G:1%



《地域まちづくり活動》
《活動－５》　バリアフリー改善活動の推進
＜成果の視点＞　地域の中をストレスを感じることなく移動できること
〔主要な指標〕　整備，要望した件数の未整備箇所に対する割合
○実施事業　バリアフリー推進事業

ふじさわ未来課題

17 保健，医療，福祉，健康などの生活環境が整い暮らしやすいこと
【地域まちづくり目標】
04 保健，医療，福祉が連携しあい，健康が維持されるまち
【成果指標】
①健康づくりを支える環境が充実していると感じる人の割合
【現状値】①36%
【めざそう値】3 年後：①40%　6 年後：①50%
【役割の担い手】①A:20% B:14% C:14% D:12% E:14% F:20% G:6%



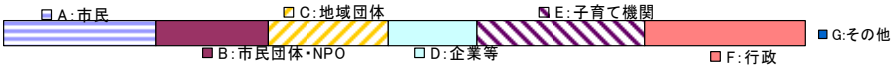
《地域まちづくり活動》
《活動－６》　身体を動かす習慣を普及させる活動の推進
＜成果の視点＞　みんなが身体を動かす習慣を実践していること
〔主要な指標〕　講座の年間延べ参加者数
○実施事業　健康推進事業

都市ビジョン２
地域から地球に拡がる環境行動都市

藤沢づくりのめざす方向性
４　共に生き，共に創る地域社会の創出
すべての市民が，差別や偏見を持つことなく，互いを認め合い，共に生き，働き，学ぶことができる豊かな生活環境を実現するため，それぞれの人権を尊重し，男女が共同で参画し，高齢者，若者なども積極的に参画できる，多文化が共生する穏やかな地域の社会環境を創り出すことをめざします。

ふじさわ未来課題

26 子育て世代を支える環境が充実していること
【地域まちづくり目標】
05 安心して子育てできるまち
【成果指標】
①子育てがしやすいと感じる人の割合
【現状値】①45%
【めざそう値】3 年後：①60%　6 年後：①75%
【役割の担い手】①A:19% B:14% C:15% D:11% E:21% F:20% G:0%

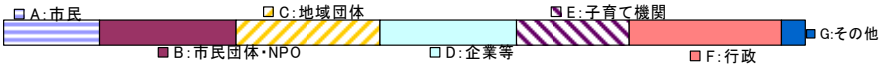


《地域まちづくり活動》
《活動－７》　子育て支援活動の推進
＜成果の視点＞　地域に支えられて子育てができる環境があること
〔主要な指標〕　交流の場の利用者数
〇実施事業　子育て支援推進事業

藤沢づくりのめざす方向性
5　豊かな地域資源の次世代への継承・発展
藤沢の自然環境，景観，歴史・文化資産など，先人から引き継いできた地域固有の資源をさらに発展させ，次世代に継承することによって都市としてのアイデンティティを高め，地域資源を活かしたまちをつくることをめざします。

ふじさわ未来課題

45 地域の未来の担い手が育成されていること
【地域まちづくり目標】
06 地域ブランド情報を発信するまち
【成果指標】
①地域の良いところが，広く発信されていると感じる人の割合
【現状値】①8%
【めざそう値】3 年後：①20%　6 年後：①40%
【役割の担い手】①A:12% B:17% C:18% D:17% E:14% F:19% G:3%

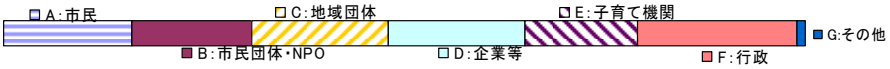


《地域まちづくり活動》
《活動－８》　地域ブランドの情報発信活動の推進
＜成果の視点＞　地域ブランドの発信による地域への愛着が醸成されていること
〔主要な指標〕　辻堂朝市の年間利用者数
〇実施事業　湘南辻堂地域ブランド情報発信事業

ふじさわ未来課題

35 まちと自然環境の調和がとれていること
【地域まちづくり目標】
07 みどりあふれる自然環境を保全するまち
【成果指標】

①地域のまちなみと自然環境の調和が取れていると感じる人の割合
【現状値】①38%
【めざそう値】3 年後：①45%　6 年後：①50%
【役割の担い手】①A:16% B:15% C:17% D:17% E:14% F:20% G:1%



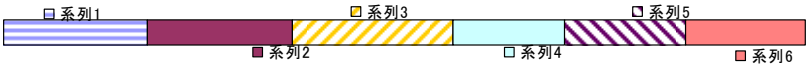
《地域まちづくり活動》
《活動－９》　みどりの保全に関する活動の推進
＜成果の視点＞　みどりあふれる自然環境が保全されていること
〔主要な指標〕　講習会参加者数及び相談の年間合計件数
〇実施事業　みどり保全事業

藤沢づくりのめざす方向性
6　地球温暖化防止など未来の地球環境への投資
地球温暖化などの環境問題やエネルギー・食糧などの資源にかかわる課題について，地球規模の視点に立って地域で取り組み，持続可能なまちと低炭素社会をつくりあげることをめざします。また，地域の大学力や企業力を活かして，産学官による協働と連携によって，最先端の環境技術を生み出す産業構造や環境に優しい都市システムを創り出すことをめざします。

ふじさわ未来課題

49 人々の環境への意識が高く，快適なまちであること
【地域まちづくり目標】
08 美しい自然とまちなみを守り，育てるまち
【成果指標】
①地域で，自然が守られていると感じる人の割合
②地域住民の環境への意識が高いと感じる人の割合
【現状値】①32%　②31%
【めざそう値】3 年後：①40%　②40%　6 年後：①50%　②50%
【役割の担い手】①A:15% B:19% C:16% D:15% E:15% F:20% G:0%

②A:18% B:18% C:20% D:14% E:15% F:15% G:0%



《地域まちづくり活動》
《活動－１０》　環境美化のための運動の推進
＜成果の視点＞　いつまでも美しい環境が残されていること
〔主要な指標〕　生活環境協議会キャンペーンへの参加者数
〇実施事業　環境美化キャンペーン事業

《活動－１１》　風致地区の住環境を守る活動の推進
＜成果の視点＞　風致地区の住環境や景観が維持されていること
〔主要な指標〕　地域で，自然が守られていると感じる人の割合（４０歳代～）

○実施事業　風致地区住環境保全事業

【地域まちづくり目標】

09 エコ活動に積極的に取り組むまち

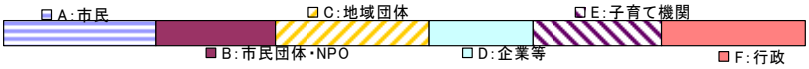
【成果指標】

①ごみの分別や節電など，環境を意識した行動を心掛けている人の割合

【現状値】①94%

【めざそう値】3 年後：①95%　6 年後：①97%

【役割の担い手】①A:19% B:15% C:19% D:13% E:16% F:18% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－１２》　エコ活動の推進

＜成果の視点＞　身近なところからエコ活動に取り組んでいること

〔主要な指標〕　地域住民の環境への意識が高いと感じる人の割合（６０歳代～）

○実施事業　エコ活動推進事業

都市ビジョン３

さらなる可能性を追求する創造発信都市

藤沢づくりのめざす方向性

7　「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生

産業や生活の基盤を支える都市機能を強化していくために，新たな拠点地区の整備や連携する道路，鉄道等の公共交通，海上交通のネットワーク化など，土地利用の方向性も含んだ「新たな都市構造の再構築」をめざします。また，産業の活力を高め，雇用の機会を増やし地産地消の推進を図るため，市民，地域の持つ資源を活かしつつ，商業，工業，観光，農水産業など，市民力，地域力，大学力，企業力などの連携によって地域経済の活力再生をめざします。

ふじさわ未来課題

64 商店街と大型店舗が共存共栄し，活気あるまちになること

【地域まちづくり目標】

10 暮らしやすさを支える商店のあるまち

【成果指標】

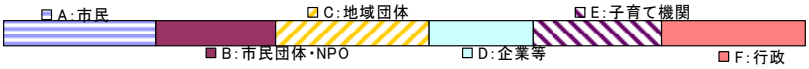
①地域の商店街と大型店舗が共存共栄していると感じる人の割合

②商店街を利用したいと思う人の割合

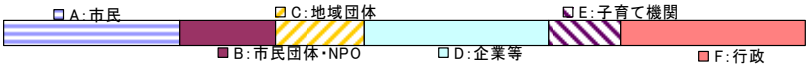
【現状値】①6%　②12%

【めざそう値】3 年後：①15%　②20%　6 年後：①30%　②27.5%

【役割の担い手】①A:17% B:9% C:8% D:22% E:7% F:21% G:16%



②A:22% B:12% C:11% D:23% E:9% F:23% G:0%



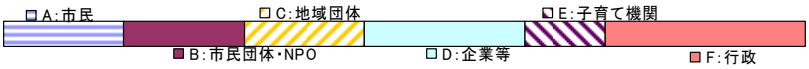
《地域まちづくり活動》
《活動－１３》　商店街活性化イベントの充実
＜成果の視点＞　活気ある商店街があること
〔主要な指標〕　商店街活性化イベントの参加者数
○実施事業　商店街活性化イベント事業

《活動－１４》　商店街の情報発信活動の推進
＜成果の視点＞　商店街の様々な情報が容易に入手できること
〔主要な指標〕　商店街ホームページの更新回数
○実施事業　商店街情報発信事業

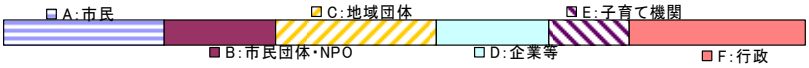
藤沢づくりのめざす方向性
８　公共資産の維持管理と有効活用
公有地などの公共的な保有資産の積極的な活用とともに，公共施設の集約・移転等により生じる跡地，施設の有効活用，地域ニーズに合った資産を活用します。そのためには，公共施設・都市基盤施設の老朽化の時期を見据えて，既存施設の保全，再構築，機能更新など，社会資本の有効活用と長寿命化をめざします。

ふじさわ未来課題

71 多様な連携を通じて，市民が望むサービスが提供されていること
【地域まちづくり目標】
11 公共施設とサービスが充実しているまち
【成果指標】
①公共の施設やサービスが充実していると感じる人の割合
②様々な人が地域づくりに関わっていると感じる人の割合
【現状値】①28%　②22%
【めざそう値】3 年後：①33%　②25%　6 年後：①38%　②30%
【役割の担い手】①A:15% B:15% C:15% D:20% E:10% F:25% G:0%



②A:20% B:14% C:20% D:14% E:10% F:22% G:0%

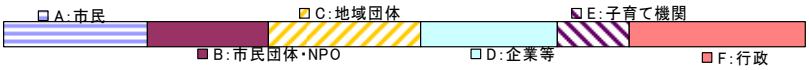


《地域まちづくり活動》
《活動－１５》　地域拠点施設建替に伴う再編プランの提言
＜成果の視点＞　地域住民の意見が十分にプラン策定に活かされていること
〔主要な指標〕　重要な提言に関する再編プランにおける提言採用割合
○実施事業　地域拠点施設再編プラン提言事業

ふじさわ未来課題

67 移動や利用に当たり，誰でも利用できる道路や施設であること
【地域まちづくり目標】

12 人・自転車に優しい道路のあるまち
【成果指標】
①道路が誰にでも利用しやすい道路であると感じる人の割合
【現状値】①22%
【めざそう値】3 年後：①25%　6 年後：①32%
【役割の担い手】①A:18% B:15% C:19% D:17% E:9% F:22% G:0%



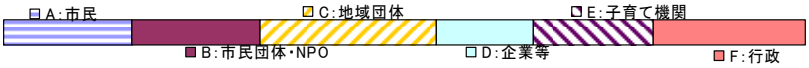
《地域まちづくり活動》
《活動－１６》　道路の問題箇所解消の推進
＜成果の視点＞　道路が原因となる問題が適切に改善されていること
〔主要な指標〕　道路問題箇所改善率（実施総延長／要改善延長）
〇実施事業　道路問題箇所改善事業

《活動－１７》　辻堂の歴史文化についての情報発信の推進
＜成果の視点＞　歴史や文化などについての情報が容易に得られること
〔主要な指標〕　ホームページの歴史・文化情報の年間アクセス数
〇実施事業　辻堂グリーン回廊事業

藤沢づくりのめざす方向性
9　「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出
湘南の環境と文化，ブランド力などの地域の特性を活かした，魅力的な生活（「藤沢ライフスタイル」）や創造的な湘南の文化（「湘南カルチャー」）の創出をめざし，その魅力と価値を発信します。そして，市民一人ひとりが豊かな心を育み，地域と世界をつなぐ国際交流などを通じて人材を育て，文化にふれあう交流発信のまちをつくりあげることをめざします。

ふじさわ未来課題

79 市民の意識が高く，市民参加型の地域づくりが進んでいること
【地域まちづくり目標】
13 伝統文化を保存・継承するまち
【成果指標】
①地域の文化が継承されていると感じる人の割合
【現状値】①21%
【めざそう値】3 年後：①27.5%　6 年後：①34%
【役割の担い手】①A:16% B:16% C:22% D:12% E:15% F:19% G:0%



《地域まちづくり活動》
《活動－１８》　伝統文化の情報発信と伝承活動の推進
＜成果の視点＞　伝統文化が確実に次世代へと引き継げていること。
〔主要な指標〕　伝統文化伝承講座の年間延べ参加者数
〇実施事業　伝統文化継承事業

事業名	生活マナーアップ啓発事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-1-7-01-1-1	地域分権区分					
事業内容	現在，自転車・ペット・ごみ等の生活マナーの啓発については地域団体によってチラシの配布，キャンペーンの実施，看板の設置等が行われています。 それらの個別的な取り組みから，地区が一体となって総合的な取り組みを実施することによって，地域住民や来訪者(観光客)のマナーの向上を図り，地区の生活環境の向上を図ります。 1 チラシ・パンフレット等による啓発活動 2 キャンペーンの実施 3 マナー啓発看板の設置 4 学校でのマナーアップ講座の開催					
活動指標	キャンペーンの実施回数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	3回	6年後目標値	3回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	実施内容によって地区の生活環境協議会，防犯協会，交通安全対策協議会と市民センターが相互に連携し合い，地域市民の声を聞きながら，取り組みを進めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
	検討・実施	→	実施	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	自転車利用者のマナーが向上し，歩道を安心して歩くことができ，また，道路や公園のペットのふんやポイ捨てごみが少なくなり，地域住民等の生活マナーの向上や生活環境の向上が図られます。					
担当部課	市民自治部辻堂市民センター					

事業名	小さな思いやり親切推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-1-7-01-2-1	地域分権区分					
事業内容	地域市民が，障がい者や高齢者，子どもまですべての人が共に思いやりを持って過ごせるよう，あいさつや声かけ等が積極的に行われる環境づくりをめざして，チラシ・パンフレット等による啓発活動などに取り組みます。 1 チラシ・パンフレット等による啓発活動 2 学校での親切運動の教育 3 あいさつ，声かけ運動の推進					
活動指標	あいさつ・声かけ運動の実施回数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	1回	6年後目標値	2回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	実施内容によって地区の生活環境協議会，防犯協会，交通安全対策協議会と市民センターが連携し合い，地域市民の意見を聞きながら取り組みを進めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
		検討	実施	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	地域市民が，障がい者や高齢者を含め子どもから大人まで全ての人がともに思いやりを持って過ごせるよう，あいさつや声かけ等が積極的に行われる環境づくりが推進されます。					
担当部課	市民自治部辻堂市民センター					

事業名	子ども見守り活動推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-2-13-02-3-1	地域分権区分					
事業内容	子どもが安心して屋外で遊べるような地域で子どもを見守る環境づくりをめざし，講演会の開催や，見守りボランティア等の育成などに取り組みます。 また，校庭開放についても調査・検討を進め，実現をめざします。 1 放課後や休日に校庭を遊び場として開放することについて検討 2 子どもの見守りに関する講演会の実施 3 子ども見守りボランティアの育成のための講演会等の開催					
活動指標	①ボランティア育成講習会の開催回数(年間) ②校庭開放の学校数					
目標値	現状値	①0回②0校	3年後目標値	①3回②1校	6年後目標値	①3回②2校
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	青少年の健全育成については，従来から地区の青少年育成協力会が取り組んでおり，市民センターは，地区の青少年育成協力会と連携した取り組みを進めます。 また，実施内容に応じて，その他の地域団体との連携も図ります。					

事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
	検討	→	実施	→	→	→
(市域全体)						

期待される事業の成果	子どもが安心して屋外で遊べ，地域で子どもを見守る環境づくりを進めることにより，「子どもが活き活きと育つまち」の実現が図られます。
担当部課	市民自治部辻堂市民センター

事業名	青少年育成推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-2-13-02-4-1	地域分権区分					
事業内容	青少年の健全育成については，青少年育成協力会や青少年会館等によって取り組みが進められていますが，さらに体験学習や地域の子どもと中学校や高校の部活動等との交流を進めます。 1 子どもと中学校や高校の部活動との交流 2 青少年の健全育成を目的とした体験学習の実施 3 ビーチクリーンやボランティア等地域活動の実施					
活動指標	体験学習の実施回数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	1回	6年後目標値	2回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	青少年の健全育成については，従来から地区の青少年育成協力会が取り組んでおり，市民センターは，地区の青少年育成協力会と連携した取り組みを進めます。 また，特に「体験学習の実施」については，辻堂青少年会館との連携も含めた取り組みを進めます。					

事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
			検討	実施・検討	→	→
(市域全体)						

期待される事業の成果	地域と学校が連携した取り組みを進めることにより，「子どもが活き活きと育つまち」の実現が図られます。
担当部課	市民自治部辻堂市民センター

事業名	バリアフリー推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-3-23-03-5-1	地域分権区分					
事業内容	地域経営会議がこれまでに実施したバリアフリー調査によってバリアフリー化が必要であることが明らかになった道路や公共施設について，バリアフリー化を進めます。 また，県道・国道等については，県等への要望活動を行います。 1 地区内道路・公共施設のバリアフリー化 2 県道・国道等のバリアフリー化の要望活動 3 心のバリアフリーの推進					
活動指標	バリアフリー化実施済み箇所数(累計)					
目標値	現状値	0か所	3年後目標値	3か所	6年後目標値	3か所
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	「地区内公共施設のバリアフリー化」は，地域経営会議が問題箇所の現地調査等を行ってきました。工事等改善の実施については，市民センターが整備を行います。また，「心のバリアフリーの推進」は，地区の社会福祉協議会と連携しながら，地域経営会議が実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	地域の住民が安心して安全に地域内を移動することができ，安心して利用することができるよう，公共施設の改善を進めることによって，「人・まちのバリアフリーと福祉が充実しているまち」の実現が図られます。					
担当部課	市民自治部辻堂市民センター					

事業名	健康推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-3-17-04-6-1	地域分権区分					
事業内容	「私たちの藤沢　健康都市宣言」を地区内で推進するために，健康に関する講座や，朝の体操の実施など，地域ぐるみで行う健康づくりの取り組みを実施し，地域で健康な生活を続けていくことをめざします。 1 身体を動かす講座や手軽に取り組めるスポーツの普及促進講座など健康講座の開催 2 朝の体操及び終了後公園の清掃を実施するといった新たな「辻堂体操」の考案・普及					
活動指標	講座の開催回数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	6回	6年後目標値	10回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議が主体となって行うことが期待されるが，内容を踏まえ，地区の社会福祉協議会や社会体育振興協議会と連携しながら実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
	検討	実施	→	実施・検討	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	地域住民同士の交流を図るとともに，地域住民の健康づくりを促すことによって，「保健，医療，福祉が連携しあい，健康が維持されるまち」の実現が図られます。					
担当部課	市民自治部辻堂市民センター					

事業名	子育て支援推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-4-26-05-7-1	地域分権区分					
事業内容	地域で子育てを支える環境をつくることをめざし，子育て支援に関する情報の提供や，情報交換の場の設置，保護者の交流の場の設置などの取り組みを行います。 また，長期的な視野に立って，保育所や託児所などの子育て施設の誘致をめざし，調査・検討を行います。 1 子育て支援情報の提供 2 乳幼児の保護者の交流の場(保育を用意したイベントや講座等を開催)の提供 3 子育て施設の設置要望・誘致の調査・検討					
活動指標	①子育てのホームページアクセス件数(年間) ②交流の場の数					
目標値	現状値	①0件②0か所	3年後目標値	①1,000件②1か所	6年後目標値	①3,000件②3か所
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議が主体となって行うことが期待されるが，内容を踏まえ，地区の青少年育成協力会と連携しながら実施します。					

事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
		検討	実施	→	→	→
(市域全体)						

期待される事業の成果	地域で子育てを支える環境づくりが進み，「安心して子育てができるまち」の実現が図られます。
担当部課	市民自治部辻堂市民センター

事業名	湘南辻堂地域ブランド情報発信事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-5-45-06-8-1	地域分権区分					
事業内容	地域への誇りや愛着が育まれるよう，地域ブランド，地域グルメを生み出すための取り組みやイメージキャラクターを創る取り組みを進めます。 また，地産地消のきっかけづくりを図るため，2010年(平成22年)度から実施している「辻堂朝市」を引き続き実施します。 1 地域ブランド認定組織の立ち上げ，基準策定，認定，情報発信 2 地域グルメの開発・普及 3 地区イメージキャラクターの使用 4 辻堂朝市(地産地消の取り組み)の実施					
活動指標	辻堂朝市の開催回数(開催回数)					
目標値	現状値	11回	3年後目標値	12回	6年後目標値	12回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域の商店会連合会等様々な団体の連携により，地域への誇りや愛着が育まれるよう，地域ブランド，地域グルメを生み出すための取り組みやイメージキャラクターを創る取り組みが期待されます。					

事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
	検討・実施	→	実施	→	→	→
(市域全体)						

期待される事業の成果	様々な形で地域の誇りやよりどころとなるものを創出する取り組みを進め，地域への誇りや愛着のさらなる醸成が図られます。
担当部課	市民自治部辻堂市民センター

事業名	みどり保全事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-5-35-07-9-1	地域分権区分					
事業内容	地区内，特に住宅地に残るみどりが良好な景観を形成しています。この貴重な宅地内のみどりを保全するために，実態調査を行い，総合的な保全制度の検討を進め，統一のとれたみどり景観が実現されることをめざし，地域の特性に合った緑の基準づくりを進めます。 1 景観等の情報発信 2 地区内大木の樹齢調査の検討 3 地区独自のみどり保全制度の検討 4 地区の特性に合った樹種や，樹木の手入れ方法の基準づくりの検討					
活動指標	ホームページのみどりに関するページのアクセス件数(年間)					
目標値	現状値	0件	3年後目標値	500件	6年後目標値	1,000件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民センターが中心となり担いますが，調査研究時に地域市民や団体と協働して研究を進め，実施時には地域との協働で役割を担い，事業実施することが期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
	検討・実施	→	実施	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	地区内で特に住宅地に残るみどりを保全されるよう地区の需要に即した総合的な保全制度の検討により，「みどりあふれる自然環境を保全するまち」の実現が図られます。					
担当部課	市民自治部辻堂市民センター					

事業名	環境美化キャンペーン事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-6-49-08-10-1	地域分権区分					
事業内容	地区内の環境の美化を進めるための取り組みとしては，現在，地区生活環境協議会によって様々な取り組みがなされています。その実績を踏まえたうえで，さらに地区内の環境美化を進めるキャンペーン等を行います。 あわせて，駅前については，重点的に美化活動を展開するとともに，辻堂駅南海岸線についても，全体の美化計画を検討し，計画的な美化に取り組みます。 1 効果的なクリーンキャンペーンの実施方法の検討 2 辻堂駅前再整備を踏まえた辻堂駅前美化活動の検討 3 辻堂駅南海岸線の全体的な美化計画の検討					
活動指標	環境美化キャンペーンの実施回数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	1回	6年後目標値	1回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	環境美化については，地区生活環境協議会が取り組んできましたが，辻堂地区には美化ネットふじさわに登録している団体が少ないためその増加をめざします。また，公園については，公園愛護会が美化に取り組んでおり，市はこれらの団体と連携した取り組みを進めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
	検討・実施	→	実施	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	地域住民や地域団体と協働した取り組みよって，「美しい自然とまちなみを守り，育てるまち」の実現が図られます。					
担当部課	市民自治部辻堂市民センター					

事業名	風致地区住環境保全事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-6-49-08-11-1	地域分権区分					
事業内容	風致地区として規制されている場所をはじめとして，地区内に広がる良好な住環境の維持・向上を促進するため，住宅等の緑化運動や，ガーデニング・コンテストの実施など，住民自らの住環境の向上を支援する取り組みを実施します。 1 地区独自のみどり保全制度の検討(再掲)（「みどり保全事業」と一体として実施） 2 住宅等の緑化運動 3 ガーデニング・コンテストの実施					
活動指標	事業計画期間内におけるコンテストの実施回数					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	0回	6年後目標値	1回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民センターが中心となって役割を担います。検討の過程では，地域住民や地域団体の持つ力を活かした取り組みを進めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
（地域）						
	検討	→	実施	→	→	→
（市域全体）						
期待される事業の成果	地域住民や地域団体と協働した取り組みによって，「美しい自然とまちなみを守り，育てるまち」の実現が図られます。					
担当部課	市民自治部辻堂市民センター					

事業名	エコ活動推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-6-49-09-12-1	地域分権区分					
事業内容	アンケート調査によると，地区住民のうち「ごみの分別や節電など，環境を意識した行動をしている人の割合」は94％であり，日常生活上，環境に配慮する意識が非常に高いことがうかがえます。 このような意識がより効果的なものとなるよう，パンフレットの配布等により正しい知識の普及啓発に取り組みます。 また，LEDや太陽光発電など，環境に配慮した設備の普及促進に取り組みます。 1 パンフレットの配布やコンテストの実施等によるエコ生活の普及啓発 2 環境配慮設備(LED・太陽光発電等)の普及促進					
活動指標	普及啓発活動の実施回数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	1回	6年後目標値	1回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民センターが中心となって役割を担います。検討の過程では，地域市民や地域団体の持つ力を活かした取り組みを進めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
（地域）						
	検討	実施	→	→	→	→
（市域全体）						
期待される事業の成果	環境に配慮した生活についての正しい知識の普及啓発や環境配慮設備の普及促進を行うことによって，地域内での，環境への配慮に対する高い意識が醸成され，環境負荷のより効果的な低減が図られます。					
担当部課	市民自治部辻堂市民センター					

事業名	商店街活性化イベント事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-7-64-10-13-1	地域分権区分					
事業内容	生活に密着した商店街を活性化するため，辻堂商店会連合会などと協働し，地区住民が朝市など商店街を利用するきっかけとなるようなイベントを開催します。 1（仮称)辻堂マルシェの開催					
活動指標	商店街活性化イベントの実施回数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	2回	6年後目標値	4回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議での検討を進めるとともに，実施に当たっては商店会連合会と連携して検討・実施します。					
事業スケジュール（地域）	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→	→	→
（市域全体）						
期待される事業の成果	地域の商店街を利用するきっかけをつくることによって，利用者の増加による活性化を進め，「暮らしやすさを支える商店のあるまち」の実現が図られます。					
担当部課	市民自治部辻堂市民センター					

事業名	商店街情報発信事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-7-64-10-14-1	地域分権区分					
事業内容	地元商店街の活性化を図るため，ホームページの充実をはじめとして，様々な方法による商店街の買い物，イベント等の情報発信を行います。 1　ホームページによる情報発信の充実 2　その他の情報発信の検討					
活動指標	ホームページの商店会に関するページへのアクセス件数(年間)					
目標値	現状値	0件	3年後目標値	12,000件	6年後目標値	24,000件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議での検討を進めるとともに，実施に当たっては商店会連合会と連携して検討・実施します。					
事業スケジュール（地域）	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→	→	→
（市域全体）						
期待される事業の成果	商店街の魅力をアピールすることによって，利用者の掘り起こしを行い，商店街の活性化が図られます。					
担当部課	市民自治部辻堂市民センター					

事業名	地域拠点施設再編プラン提言事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-8-71-11-15-1	地域分権区分	地域で考え全市で実施する事業(地域→全市)				
事業内容	地区における行政サービス提供の拠点となる辻堂市民センター・公民館については，老朽化，駐車スペースが少ないこと，バリアフリーが十分でないこと，センター業務の増加によるスペースの不足など，その機能に様々な課題を抱えています。 地域内の他の公共施設についても，老朽化やバリアフリー等の課題があるため，市民センターの建て替えの時期にあわせて複合施設としての整備も視野に入れた再編プランを策定し提言を行います。 1 地域拠点施設再編プランの策定・提言					
活動指標	地域拠点施設再編プラン提言数					
目標値	現状値	0件	3年後目標値	0件	6年後目標値	0件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議を中心に公民館利用者，地域団体等により地域拠点施設再編プラン提言のための検討を行います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
	検討	→	→	→	→	→
(市域全体)	検討	→	→	→	→	実施
期待される事業の成果	民間の活力を利用し，公民館利用者や地域団体等の意見を反映した，複合的な施設のあり方を提言し，利用者の目線に沿った施設の整備が図られます。					
担当部課	市民自治部辻堂市民センター					

事業名	道路問題箇所改善事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-8-67-12-16-1	地域分権区分					
事業内容	既存道路の舗装の打ち換え等の道路改修舗装については，現状では改修が追いつかず，舗装の傷みによる凹凸や段差等が手付かずとなっている路線があり，改修の遅れから表層のみでなく路盤層や路体層にまで傷みが到り，改修のための費用がかさむことが懸念されます。 また，「地域まちづくり計画」策定に当たってのアンケート調査の結果によると，辻堂地区の住民のうち「道路が誰にでも利用しやすい」と感じている人の割合は22％であり，地区住民はあまり満足していないことがうかがえます。これらのことから，道路改修舗装について改善を図ります。 1 既存道路の舗装の改善					
活動指標	舗装打換工事実施総延長(累計)					
目標値	現状値	0m	3年後目標値	700m	6年後目標値	1，500m
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市の管轄する部分については市民センターにおいて実施するとともに，県の管轄する部分については，市が要望活動を行います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	道路の舗装の傷みによる凹凸や，段差等を解消することにより，「人・自転車に優しい道路のあるまち」の実現が図られます。					
担当部課	市民自治部辻堂市民センター					

事業名	辻堂グリーン回廊事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-8-67-12-17-1	地域分権区分					
事業内容	地区の歴史的財産である名所旧跡や辻堂海岸遊歩道，引地川緑道等を自転車や徒歩で巡ることができる「辻堂グリーン回廊」を設定し，その情報発信を行います。 現在活用できる地域資源のバイクシェアリングの利活用もあわせて検討を進めます。 1 「辻堂グリーン回廊」の設定 2 パンフレット等による情報発信 3 案内サインの設置					
活動指標	案内板の設置箇所数(累計)					
目標値	現状値	0か所	3年後目標値	4か所	6年後目標値	10か所
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議の部会において検討を進めてきたことから，地域経営会議の部会を中心にコース設定や情報発信を進めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	名所旧跡等地域の歴史的価値を再認識することにより郷土愛の醸成を図るとともに，地域を自転車や徒歩で巡ることにより健康の増進を図られます。あわせて，「人・自転車に優しい道路のあるまち」の実現が図られます。					
担当部課	市民自治部辻堂市民センター					

事業名	伝統文化継承事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-9-79-13-18-1	地域分権区分					
事業内容	地区に伝わる伝統文化について，ホームページ等での情報発信や講座の開催などに取り組みます。さらに，地区内に点在する名所旧跡についても地区の財産であることから，それらの場所を記載した「辻堂ふるさとマップ」の作成や，それらについての説明板の新設や更新を行います。 1 伝統文化についての情報発信 2 伝統文化伝承講座の開催 3 辻堂ふるさとマップの作成 4 地区内名所旧跡の説明板の新設・更新					
活動指標	伝統文化継承講座や行事(イベント)の開催回数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	5回	6年後目標値	5回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	伝統文化の情報発信については，辻堂地区のホームページの中で地域経営会議による実施を検討します。また，辻堂ふるさとマップについては，現在検討・作成を進めている地域経営会議の部会で検討・作成を進めます。名所旧跡説明板については，関係課との連携により，地域経営会議が主体となって検討・設置を進めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(地域)						
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	地域住民が郷土の良さや歴史を再認識し，ひいては郷土愛の醸成を図ることが期待され，さらに，郷土の伝統文化の担い手として，後世への伝統文化の保存・継承が図られます。					
担当部課	市民自治部辻堂市民センター					